

事業所名 札幌チャレンジド

公表:2020年 3月23日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	向上目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			車椅子利用に配慮した配置になっている	常に整理整頓を心掛ける
	②	職員の配置数は適切であるか	○			マンツーマンで職員を配置している	マンツーマン体制を維持する
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			様々な配慮を行っている	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎月定例会議を開催している	定例会議を継続する
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			大学と連携して利用者評価を実施している	保護者の評価がとても高いので維持できるようにスキルアップしていく
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公表している	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			大学の先生に指導を仰いでいる	大学との共同研究を継続する
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			都度、内部及び外部研修を実施している	研修内容をレベルアップしていく
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			親子の利用ニーズを把握している	さらに子どもと保護者のニーズを掘り下げていく
適切な 支援の 提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			書籍等を利用して	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			チームで取り組んでいる	技術動向を把握する
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			常に新しい学習内容を模索している	技術動向を把握する
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇中のプログラムを実施している	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子ども一人ひとりにあったプログラムを実施している	常に新たな支援ツールを探る
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			事前に打合せを実施している	

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			情報共有ツールを開発し、運用している	情報共有ツールの機能向上を図る
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			職員間で情報共有している	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期モニタリングを実施している	一人ひとりのニーズに寄り添った学習計画を継続する
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			実施している	一人ひとりのニーズに寄り添った学習計画を継続する
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		該当者がいない	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			必要の都度、実施している	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		該当者がいない	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		該当者がいない	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要の都度、実施している	卒業後の進路相談に注力する
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修を受講している	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	該当者がいない	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			可能な範囲で出席している	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎月、それぞれの保護者にお便りを発行している	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			保護者向け研修会を実施している	研修会を継続開催する

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			実施している	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			実施している	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者交流会を実施している	保護者交流会を継続開催する
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情を受けたことが無い	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、それぞれの保護者にお便りを発行している	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			厳重に注意している	
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			配慮している	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			自由参加で実施している	
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルを作成している	
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			非難訓練を実施している	
	④⑰	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修会を実施している	
	④⑱	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		該当者がいない	
	④⑲	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		食事提供をしていない	
	④⑳	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			定例会議で共有している	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。